

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～一の宮中学校での実践～ 令和2年（2020年）11月19日（木）



【阿蘇教育事務所】

～ 学級担任による講座開催 ～

テーマ：未来予想トーク～想像しよう自分の未来～

【講座の説明】

2年生を対象に、「親の学び」プログラム「次世代編Ⅱ プログラム12：「未来予想トーク～想像しよう自分の未来～」をテーマにした講座を二人の学級担任に実践していただきました。（1組2組クラス毎に同時進行）

～ 講座の流れ ～

① 学級担任による講座の内容とめあての確認

「親の学び」プログラムの実践

- ② クイズ（内容は英語や地歴）によるアイスブレイク
- ③ すごろくを使って未来予想トークをする
- ④ グループで話題になったこと等を全体で紹介する
- ⑤ 共有したことについての気づきと振り返り

⑥ 学級担任による講座全体についてのまとめ

【生徒の感想】

今日は、友達の意外な意見や考えを聞くことが出来て良かったです。またこの学習を通して、今よりもっと友達のことを知ることができたし、仲も深まったと思います。

班のみんなで協力しながら、楽しむことができた。一人で考えたりするよりも、みんながどんな考えをもっているのかを知ることによって、今後の生活のヒントを得ることができた。

色々な意見・考えを聞いて良かったし、特に将来のことなど決まってないという意見があれば、それについて話してくれる人もいたので「へえ～」と思った部分もありました。

まだ将来のことは分からないけど、将来のことについて、考えられたし、目標なども見えてきた。又、今の自分の良さなども考えられたので、この考えを将来に生かしていきたいと思いました。

【学級担任が講座を行うことのメリット】

- 自分の将来像を考えることを通して、進路や自立に向けて考えるきっかけとすることができる。
- 自分自身やお互いを知り、主体的な生活、豊かな人間関係を築こうとする心情を高めることができる。
- 生徒は講座に対する不安感がなく、安心して参加することができ、生徒理解が更に行いやすい。



①学級担任による講座の内容とめあての確認



②クイズによるアイスブレイク



③すごろくを使って未来予想トークをする



④グループで話題になったことを全体で紹介する